



# 北山田小だより



横浜市立北山田小学校  
校長 滝川 尚美

## 「読書の秋です」

### ～学校図書館をのぞいてみてください～

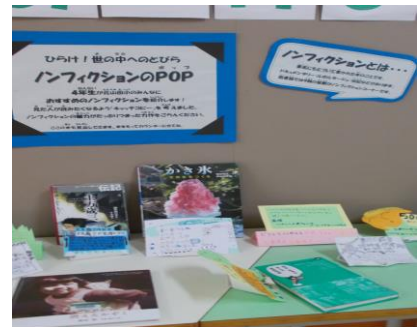
校長 滝川 尚美

熱中症指数が高く校庭で遊べない日々が続いた9月でした。その時間を取り戻そうと夢中で遊ぶ子どもたちの間をさわやかな風が吹き抜けていきます。やっと秋です。「スポーツの秋」「食欲の秋」「芸術の秋」、楽しみたいことはたくさんありますが、秋の静かな夜長の楽しみといえば「読書」です。

本校では、月に数回の月曜日は、「読み聞かせ」から始まります。あわただしい休み明けの朝ですが、校舎が静かになるひと時です。読み聞かせの本は、ボランティアの方々が悩まれながら選書されています。お話を伺ったところ、「高学年になるほどどんな本に興味を持ってくれるのか心配で迷ってしまいます。でも、どのお話も静かに聞いてくれるのでうれしいです。」とおっしゃっていました。そんな6年生に、「今までの読み聞かせで心に残っているお話ありますか？」と聞いたところ『注文の多い料理店(宮沢賢治著)』『ケロリンピック(大原悦子著)』『地獄の話!(題名は忘れたとのこと)』などいろいろ教えてくれました。そばにいたほかの学年の子どもたちも『なにか なにか(ティエン・ガー著)』『3びきのかわいいおかみ(ユージーン・トリビザス文)』など、にこにこしながら次々と教えてくれました。短い時間ですが、心に残るお話がいっぱいようです。子どもたちの心に響くお話を聞かせてくださっている皆さんに感謝いたします。

本というのは言葉が紡ぐ一つの世界です。一冊の本が、私たちが不思議な世界に連れて行ってくれることもあれば、自分の心の奥にある思いに気付かせてくれることもあります。また、ノンフィクションや図鑑等を読むことで、新しい知識を得たり、違った考え方や世界を知るきっかけになったりすることもあります。何より、日常を離れ興味を惹かれた世界で過ごすことの心地よさは格別です。そして、小学生にとっての読書は成長や学習の重要な助けとなります。読書を通じて、知識や想像力を高め、語彙も豊かになります。涼しく落ち着いた空気が流れるこの秋に、ぜひ親子で読書を楽しんでいただけると嬉しいです。

今、図書館の前に4年生が紹介するノンフィクションの世界「ひらけ!世の中へのとびら～ノンフィクションのPOP～」が掲示されています。本の紹介文とともに見た人が読みたくなるようなキャッチコピーも添えられています。『ヒロシマに消えた家族』『発明王エジソン』『失敗図鑑』などなど。もちろん、掲示されている本も借りることができます。9月20日(水)から新しい本の貸し出しも始まっています。日頃手に取らないようなジャンルの本にも興味をもつきっかけになればと思います。



最後に、「今年の北山田小学校の読書週間は、10月30日(月)～11月10日(金)です。この期間は、図書委員会の子どもたちが例年工夫を凝らした企画を考え、読書活動を盛り上げてくれます。昨年は、図書おみくじや手作りブックカバーやしおりのプレゼントがありました。この期間はいつもに増して、図書館が本好きの子どもたちでいっぱいになります。今年の企画も楽しみです。

#### ★★運動会2023に向けて★★

いよいよ、**10月21日(土)に北山田小学校運動会2023**が開催されます!

○リレー 9月26日(火)から練習開始します。

○マスコット 募集期間 9月26日(火)～29日(金)

投票期間 10月3日(火)～6日(金)

決定 10月10日(火)

○応援団 9月29日(金)から練習開始します。※体調に気を付けて、本番まで頑張りましょう!

学校HP「北山田日記」  
で児童の取組の様子を  
お知らせいたします!  
ご覧ください。